

第7期北方領土隣接地域振興計画 実施計画

市 町 名	標津町
重点施策名	2 新たな観光メニュー創造に向けた基盤整備

1 目指す目標(長期目標)	<p>体験プログラムの開発やガイドの養成、広域ルートの形成など、サーモン科学館やポー川史跡自然公園を中心とした当町の地域資源を活用した体験観光の推進を図るとともに、魅力あふれる観光地づくりを推進することにより、滞在型・周遊型観光の確立を目指す。</p>
----------------------	--

2 目標達成に必要な対象群の変化内容		
番号	変化や働きかけを行う対象群	必要な変化(維持する内容)
1	地域高規格道路整備(釧路中標津道路)	交通アクセスの利便性を確保するため地域高規格道路「釧路市～標津間道路」の整備促進。
2	町、観光協会、旅行エージェントほか	観光客の誘客促進に向けた、地域資源を活用した体験観光プログラムの開発やマーケティング活動の推進
3	標津サーモン科学館、ポー川史跡自然公園 (ハード対策)	施設の魅力化や利便性向上に向けた、改修、更新、模様替えなど
4	標津サーモン科学館、ポー川史跡自然公園 (ソフト対策)	施設の集客拡大に向けた展示内容の改装、イベントの開催など
5	観光ガイド協会、エコツーリズム協議会、観光協会	多様なニーズに対応した体験観光プログラムの実践と、地域の観光ホスピタリティ向上に向けた観光ガイドの養成

3 2の変化(維持)を実現するためのプロセス(工程表)				
番号	実施する内容	実施主体	実施期間	実施による到達レベル
1	地域高規格道路の整備	国・道	H25～H30	地域高規格道路整備率の着実な向上
2	観光プログラムの開発・商品化と観光商品のPR活動	町、観光協会	H25～H30	観光商品の売り込み件数、取扱件数の増加
3	標津サーモン科学館及びポー川史跡自然公園の整備・改修	町	H25～H30	年次計画での施設の整備・改修の完了
4	集客拡大に向けた観光施設でのイベント開催、展示内容の見直し	町	H25～H30	施設利用者の増加
5	観光ガイドの人材育成・確保・スキルアップに向けた研修等の取り組みの実施	町、観光協会、ガイド協会、エコツーリズム協議会	H25～H30	観光ガイドの人員数維持・増加、ガイドを行うに当たっての必要な知識の習得
6				
7				

第7期北方領土隣接地域振興計画 実施計画

市 町 名	標津町
重 点 施 策 名	2 新たな観光メニュー創造に向けた基盤整備

1 目標達成に向けた内的外的な課題及び現状認識		
内部環境 (市町及び地域の関係者の経営資源)	強み	<ul style="list-style-type: none"> ・世界自然遺産である知床半島の基部であり、豊かな自然環境に恵まれている地域である ・豊かな自然を背景とした農産物や水産物などの食資源が豊富である ・縄文時代の遺跡やアイヌ文化、会津藩領地であった時代などの歴史資源が豊富な地域である
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や少子高齢化による地域の活力の減退、人材不足が懸念されること ・標津町特有の歴史資源及びその資源が持つ歴史的価値に対する地域住民の認知度の低さ
外部環境 (市町を取り巻く環境)	機会	<ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏から遠く離れた地域であることによる好意的なイメージ(食材が新鮮で美味しい など) ・過疎地域であることによる国等の支援制度の活用
	脅威	<ul style="list-style-type: none"> ・景気の低迷による観光客数の減少 ・航空路線の就航数や路線バス便数の少なさ、JRが通っていないなど、公共交通の便の悪さ

2 参考とする指標									
■観光入込人員数等の実績 (人)									
年度	観光入込人員	宿泊人員	体験観光		忠類川サーモンフィッシング	町民ガイド人数	サーモン科学館入館者数	ポー川史跡自然公園入園者数	
			うち観光宿泊	ツアー					日帰り
H21	330,163	13,249	7,856	475	1,278	1,003	83	55,356	2,732
H22	378,009	12,086	8,193	278	1,501	900	83	52,908	2,670
H23	365,709	11,096	8,473	82	1,157	634	84	47,774	4,068
H24	336,932	14,909	11,152	244	2,478	505	85	48,422	4,848
H25	359,373	15,544	9,480	254	1,202	300	85	48,370	4,854
H26	330,864	16,576	7,542	569	1,691	294	85	44,259	5,067
H27	345,155	16,613	7,999	107	1,596	332	85	47,925	4,537
■サーモンパーク大規模改修計画 (千円)									
年度	内 容		事業費	事業費累計	進捗率				
H23	劣化状況調査、科学館屋上防水シート改修、公園内部分改修(木製遊具、芝生面、平板ブロック、時計塔)		27,798	27,798	12.32%				
H24	サーモン科学館低層階(1・2階)外壁、開口部等補修工事		46,095	73,893	32.75%				
H25	サーモン科学館内部改修(結露)設計委託業務 サーモン科学館展望室(内外)外壁等補修工事		41,013	114,906	50.93%				
H26	サーモン科学館内部改修(結露)工事		29,592	144,498	64.04%				
H27	サーモン科学館内部改修(照明)工事		5,292	149,790	66.39%				
H28	標津サーモン科学館機能向上改修事業 ・高圧受電設備改修工事 ・エレベーター設備更新工事		21,752	171,542	76.03%				
H29	標津サーモン科学館機能向上改修工事 ・内部改修整備(トイレ整備、映像室設備更新、川の広場床改修) ・飼育学習棟改修整備(屋根改修、井戸用水中ポンプ設備更新、冷凍設備更新)		21,703	193,245	85.64%				
	標津サーモン科学館機能向上改修工事(屋外トイレ) ・建築工事、電気設備工事、機械設備工事		32,390	225,635	100.00%				
■ポー川史跡自然公園利用者数 (人)									
	公園利用者	内、縄文まつり							
H24	4,848	800							
H25	4,854	500							
H26	5,067	500							
H27	4,537	350							
H28	4,416	300							

※見込み

3 民間が実施主体の場合に市町が行う取組促進の内容
<p>町観光協会は常勤職員1名を配置しているが、町役場商工観光課長が観光協会事務局長を、同課課員が事務局員をそれぞれ兼任し、事務や事業の執行上の人的支援を行っている。</p> <p>また、観光協会事務局を役場庁舎内に設置することにより、町商工観光課との連絡・連携を密にしている。</p>